

地球通信

学校法人 国際ことば学院
 国際ことば学院日本語学校
 〒422-8076 静岡市 駿河区 八幡 3 丁目 2-28
 TEL:054-284-8383 / FAX:054-284-8338
www.kotoba.ac.jp ☐ info@kotoba.ac.jp

「ようこそ、新入生! さあ、がんばろうぜ!」

6 か国 22 名の 10 月新入生、入学式で自己紹介



「10 月生の皆さん、入学おめでとう」。10 月 29 日午前 11 時より、国際ことば学院日本語学校 1 階ホールにて、10 月生の入学式・懇親会が行われました。末續晨一郎理事長のあいさつで始まり、ネパールのプージャさん(2 年 F クラス)が先輩として新入生へアドバイスを送るなど新入生を歓迎しました。式では、新入生一人一人が挨拶や自己紹介をしながら、フレンドシップメンバーや身内の方などに励ましの声をかけられていました。会場は新入生全員の顔がお互いに見える位置に席が並べられ、式は和やかに行われました。式の後、歓迎懇親会が行われ、食事をとりながら参加した方たちとじっくりと歓談しました。

▲写真上 ネパールの新入生 先輩、フレンドシップメンバーと

▼写真下 新入生「どうぞよろしく(緊張!)」

第 13 回 秋の文化祭開催

留学生、ステージを彩る

本校の恒例企画「秋の文化祭」が 10 月 8 日(土)静岡市民文化会館中ホールで開かれ、会場は大勢の人でにぎわいました。展示部門では留学生の書道、華道、手工芸品の他、作文集や自国紹介文など日頃の学習成果物などが展示されました。またステージ部門では、民族舞踊や楽器演奏を披露する「世界お国自慢」や、ラジオドラマ、寸劇などクラス有志で出演するプログラムもありました。今回学外からゲストとして、インドネシアスラウェシ島からの舞踊使節団による演舞と、静岡県立科学技術高校応援指導部の皆さんによる演舞が披露され、一層の盛りあがりを見せました。(2~3面に特集)



世界の民族舞踊と学習成果発表

【特集】第13回 秋の文化祭 名場面

▽インドネシア・トラジャ舞踊使節団



使節団一行は、今回のイベントのため、はるばるインドネシアのトラジャより、長距離バスと飛行機を乗継ぎ、静岡市を訪問してくれました。前日には栗田裕之静岡市会議長の計らいで市の施設見学や、市役所への表敬訪問も実現しました。

トラジャは、スラウェシ島という島の中央にある山岳地帯。日本のコーヒー会社が販売している「幻のコーヒー トアルコトラジャ」はこの地方で採れたコーヒー豆です。

なお、本校にもスラウェシ島の出身の学生が在籍しています。

▽上級クラスのラジオドラマ



▽クラス寸劇



▽書道展



▽秋の文化祭名物！「世界お国自慢大会」 日頃教室ではおとなしいあの人もステージでは・・・



四半世紀の感謝をこめて

国際ことば学院創立25周年記念レセプションを開催



△スピーチをする徳松元学院長

国際ことば学院の創立 25 周年記念レセプションが、文化祭と同日の 10 月 8 日（土）午後 6 時より、静岡グランドホテル中島屋（静岡市葵区）にて開かれ、設立当初の発起人や初代学院長、支援者らが集いました。

国際ことば学院の成長を支えてくださった国内外の関係者らが招かれ、初代学院長の徳松節子先生らのスピーチ、ことば学院の 25 年間の歴史、スライドなどを通し、設立から現在までを懐かしみながら振り返りました。

本学発展の原動力となった皆様に感謝申し上げるとともにこれからも末永く見守ってくださいますようお願い申し上げます。

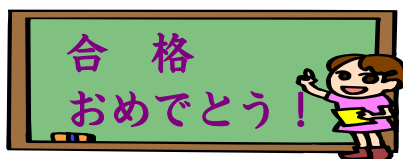
秋の文化祭をふりかえって

静岡県立科学技術高校応援指導部に感動！感謝！感激！

今 cx 年の文化祭はアジア各国の文化紹介だけでなく、日本の文化を紹介する場にもなりました。数年前から学生に日本の応援団を見せたいという思いがあり、いくつかの団体に依頼をしてきましたが、機会に恵まれませんでした。諦めかけていたところ、静岡県立科学技術高等学校応援指導部の皆さんにお声がけすると、快く引き受けてくださいました。

チアリーダーによる華やかな応援や、応援団による熱のこもった迫力のある応援に学生は圧倒されていましたが、応援の中の「KKG」という言葉に目を輝かせていました。学生はもちろん、教員もこの応援にパワーをもらいました。最後には、学生もステージに上がって一緒に踊り、楽しいステージとなりました。

文化祭終了後、学生からは「応援団がすごかった、かっこよかった」という声が多くあがりました。(中川)



合格おめでとうございます

◆ 早々と試験を済ませ、合格が決まりました！これからの人もあせらず、落ち着いて対策を。チャンスは、これから。

イダ アユ サツヴィカ	東京スイーツ&カフェ専門学校 (パティシエ専攻)
グエン ティ ソン	穴吹デザインカレッジ (国際デザイン科)
キン スエ ルイン	中央情報専門学校 (IT・Web 学科)
タン チョー アウン	中央調理製菓専門学校 (上級調理経営学科)
王 韻童	東京ビジネス外語カレッジ (英語キャリアコース)
ボガティ ラジュ	プロスペラ学院ビジネス専門学校
ピエ ピョー アウン	プロスペラ学院ビジネス専門学校
サン チェイン トウン	プロスペラ学院ビジネス専門学校
イ タジン ピョー	プロスペラ学院ビジネス専門学校 (敬称略、10 月 25 日現在)

学生の皆さんへ！ あぶないよ 車が見えない まがりかど



近年、交通事故が多発しています。天気が悪い日や夜は特に多く、大事故につながらなれないかと心配しています。事故の中でも交差点での事故が最も多く、一旦停止と左右確認さえすれば、完全に避けることができるものです。

10 月 27 日に学内で交通安全指導教室を開き、来日したばかりの学生に指導をしました。事故のこわさ、交通ルールをきちんと守ることの大切さをこれからもう忘れずに日本での生活を送ってください。

△「トラック VS 自転車」こうならないように…。

ことばニュース

交 流

藤枝の河原でバーベキュー交流会



9月25日(日)、藤枝市瀬戸川の河原で藤枝市国際友好協会主催のバーベキュー大会が開かれました。本校からは13名の学生が参加し、会員の皆さんと交流しました。静岡からJRを使って出かけましたが、ほとんどの学生が電車に乗るのも切符を買うのも初めてでした。交流会は、本格的な炭火厚切り肉などの料理の他、ゲームもあり、賞品をもらった学生もいました。会員さんが学生に話しかけてくれたおかげで徐々に打ち解け、会も盛り上がり、午後3時ごろ名残を惜しみながら帰路につきました。

作ってにんまり

がまぐち財布

校内で手芸教室



10月15日(土)、とある卒業生からの情報で、校内で手工芸教室を開催しました。作り方を指南してくださったのは「よみかえる工房」(代表 深澤淳子)様。ミャンマー人学生ら4人が参加し、がまぐち財布を作りました。財布作りに参加したサンリンさん(ミャンマー/男性)は「財布の作り方はこれまで知らなかった。また作りたい」とニコニコしながら感想を話してくれました。

留学生生活広場

これ、便利！いいモノご紹介

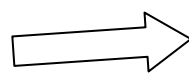
———お金を節約し、知恵と工夫で快適で便利な生活を———

■Vol.1 かさホルダー (100円ショップ)

雨の日には自転車に乗るときは、もちろんカッパ。でも、自転車を降りてから傘をさして歩きたい。そんな時に便利なのがこの「かさホルダー」。自転車のハンドルに傘の柄の部分固定して運べます。ドライバー1本で取り付けられます。

明日からは雨が降っても、濡れないね！

これです。



日本語教育の部屋

日本語学校を取り巻くあれやこれや

日本語教師の読書 『語彙力を鍛える 量と質を高めるトレーニング』 石黒圭著

日頃学生から、「言葉をいくつか覚えればいいんですか」といった質問を受けたり、「20代の若者」と「千円台の商品」の「ダイ」の使い分けといった話をすることがあります。日本語教師は何かと「語彙」の扱いに気をを使う仕事です。日本語学習者が言い間違いをしたり、「語彙」に関して自信が持てなかったりするのにはわかる気がしますが、「ざっくり」「まるっと」「さくっと」のような語彙が公式の場で飛び交うのはいかながなものかと思っていました。著者は留学生の日本語教育にも携わる文章表現の専門家で、この本で「言葉選び」の重要性を説いています。似た言葉の語感の違いや使い分け、誤用についてコラム風に分かりやすく解説しています。(光文社新書、740円)

ご寄付ありがとうございました

ご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。

三好正克様:机 杉本綾子様:国語辞典 松村廣子様:食器 友田洋子様:食器、ドライヤ、衣服

編集後記 ♪「地球通信」の制作は12年ぶりです。当時はもう一人の先生との共同作業でした。その先生はすでに退職してしまいましたが、当時1階にあった職員室で授業後夜遅く残って記事を作っていたことを思い出します。日本語学校の様子をお伝えするコーナーも新設。ご意見ご感想歓迎いたします。今後ともよろしくお願いします。編集・野田